



# 大石小 Times



## 一学期ありがとうございました！

一学期が終わり、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。子どもたちはそれぞれの学年で、教室での学習だけでなく、行事や校外学習、縦割り活動、地域の方とのふれあいなどを通してたくさんのことを吸収してくれました。夏休みは、自分が自由に使える時間も多くなると思います。そこで、終業式には7年前に他界された医師、日野原重明さんの「いのちの授業」のお話をしました。日野原さんは、「いのちは、あなたが使える時間のことです。」と話されます。「大人になったら、その大切な時間を自分以外の人のために使えるようになってほしい」とも。日野原さんは、人が生きていくには、助けること、許すことが必要だと著書に書かれています。人のために時間を使うということは、人のいのちを大切に、自分のいのちを輝かせることにつながると思います。子どもたちが、この話を思い出して、この夏、時間の使い方について少しでも考えてくれたら嬉しいです。

日野原さんの「いのちの授業」は絵本にもなっていますし、Youtubeでも見られます。いのちや生き方について考えさせられることがたくさんあるので、子どもたちにもぜひ読んだり見たりしてほしいです。

一学期間保護者の皆様には、学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。夏休みが子どもたちにとって楽しく、豊かな日々になりますように、健康と安全に気をつけて過ごしてください。

 <p>ひの ほんら しげ あき <b>日野原重明さん</b></p> <p>「いのち」とは なんですか？</p>	 <p><b>いのち</b></p> <p>あなたがつかえる じかん</p>	<p>じかんをたいせつにする</p>  <p>↓</p> <p><b>自分のいのちをたいせつにする</b></p> 
<p>じかんとどどのように つかっていますか？</p> 	 <p>自分のために じかんをつかっている</p>	<p>じかんのつかいかたを 自分できめられる</p> <p>↓</p> <p>大人になる・自立（じりつ）</p> <p>自分がいの人のために、 自分のじかんをつかえるように</p> 
 <p><b>夏休み</b></p> <p>41日</p> <p>じぶんいがいの人のために じかんをつかってみては？</p>	<p>じかん(いのち)を 自分いがいの人のためにつかう</p> <p>ありがとう    よかったな    やくにたった</p> <p><b>自分のじかん(いのち)が、 ちょっとずつ幸せでよいもの になる</b></p> 	 <p>どんなことができそう ですか？</p> <p>かぞく・まわりの人のため</p> 

## まち協のみなさん草刈りありがとうございました！

16日(水)に、まち協有志の皆様が畑と大石山の草刈りをしてくださいました。早朝から集まってくださり、草むらになっていた畑がすっきりしました。ありがとうございます。夏休みには、6年生の保護者お二人がボランティアで校庭の木の剪定もしてくださいます。大石小学校は本当に多くの方に支えていただいていると実感しています！

